

第1日目 2025年7月3日（木） ●第65回日本リンパ腫学会学術集会・総会

17:00～17:50 サテライトセミナー1 第1会場（ウインクあいち 7階「展示場703～705」）
（共催 日本新薬株式会社）

座長：大間知 謙（東海大学医学部 内科学系 血液・腫瘍内科学）

「再発・難治性MCLに対する治療戦略」

口分田 貴裕

近畿大学医学部 血液・膠原病内科

17:00～17:50 サテライトセミナー2 第2会場（ウインクあいち 5階「小ホール1」）
（共催 アストラゼネカ株式会社）

座長：瀧澤 淳（新潟大学医歯学総合病院 血液内科）

「あらためて問われるCLLにおけるAO療法の意義～エビデンスと副作用マネジメントの実際～」

木口 亨

獨協医科大学埼玉医療センター 糖尿病内分泌・血液内科

17:00～17:50 サテライトセミナー3 第3会場（ウインクあいち 5階「小ホール2」）
（共催 小野薬品工業株式会社）

座長：関口 直宏（独立行政法人国立病院機構 災害医療センター 総合診療部 血液内科
治験管理室）

「WM/LPLに対する治療戦略とチラブルチニブの使いどころ」

佐藤 淑

医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 血液内科

18:00～19:00 学会特別企画 第1会場（ウインクあいち 7階「展示場703～705」）

座長：永井 宏和（国立病院機構 名古屋医療センター）

「足し算で生きる～がんステージ4からの生還」

笠井 信輔

フリーアナウンサー

第2日目 2025年7月4日（金） ●第65回日本リンパ腫学会学術集会・総会

8:00～8:50 モーニングセミナー1 第1会場（ウインクあいち 7階「展示場703～705」）
（共催 ヤンセンファーマ株式会社 メディカルアフェアーズ本部）

座長：伊豆津 宏二（国立がん研究センター中央病院）

「The Potential and Significance of Novel Therapeutic Approaches for the Treatment of Mantle Cell Lymphoma」

Wojciech Jurczak

The Head, the Lymphoid Malignancy Department, the Maria Skłodowska Curie National Research Institute of Oncology

8:00～8:50 モーニングセミナー2 第2会場（ウインクあいち 5階「小ホール1」）
（共催 中外製薬株式会社／日本新薬株式会社）

座長：遠西 大輔（岡山大学病院 ゲノム医療総合推進センター）

「10年先を見越した、濾胞性リンパ腫初回治療選択の落としどころ -POD24を中心に-」

金谷 穰

医療法人菊郷会 愛育病院 血液内科

8:00～8:50 モーニングセミナー3 第3会場（ウインクあいち 5階「小ホール2」）
（共催 ジェンマブ株式会社/アッヴィ合同会社）

座長：末廣 陽子（九州がんセンター 血液・細胞治療科）

「再発難治性FLに対してのエプキンリの位置づけ」

赤羽 大悟

東京医科大学 血液内科学分野

第1会場（ウインクあいち 7階「展示場703～705」）

9:00～10:45 シンポジウム1

次世代技術が切り拓くリンパ腫研究の未来

(The future of lymphoma research pave by next generation techniques)

座長：遠西 大輔（岡山大学病院 ゲノム医療総合推進センター）

島田 和之（名古屋大学医学部附属病院 血液内科）

SY1-1 「Integrated single cell analysis reveals co- evolution of malignant B cells and tumor micro- environment in transformed follicular lymphoma」

Clémentine Sarkozy

Institut Curie, Saint Cloud, France

SY1-2 「リキッドバイオプシーを用いたリンパ腫の病勢モニタリングと病態解明」

杉尾 健志

Stanford University Division of Oncology

SY1-3 「デジタル空間プロファイリング解析技術を用いたリンパ腫研究の展望と課題」

富田 秀太, 直井 友亮

岡山大学病院 ゲノム医療総合推進センター

SY1-4 「Whole-genome CRISPR library screeningによるT細胞リンパ腫における治療標的分子の解析」

中川 雅夫

北海道大学大学院医学研究院 血液内科

第1会場（ウインクあいち 7階「展示場703～705」）

10:50～12:20 シンポジウム2

臨床研究への患者・市民参画

座長：山口 素子（三重大学大学院医学系研究科 先進血液腫瘍学）

丸山 大（がん研究会有明病院 血液腫瘍科）

SY2-1 「AMEDにおける患者・市民参画（PPI）：医療研究開発の「社会共創」に向けて」

勝井 恵子

国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）

SY2-2 「JCOG（日本臨床腫瘍研究グループ）における患者・市民参画の取り組みと課題」

木村 綾

国立がん研究センター中央病院 JCOG運営事務局

SY2-3 「研究者としての患者・市民参画の取り組みと課題」

棟方 理

国立研究開発法人 国立がん研究センター中央病院 血液腫瘍科

SY2-4 「臨床研究への患者・市民参画～患者の立場からの期待」天野 慎介^{1,2)}一般社団法人グループ・ネクサス・ジャパン¹⁾,一般社団法人全国がん患者団体連合会²⁾

12:30～13:20 ランチョンセミナー1 第1会場（ウインクあいち 7階「展示場703～705」）
（共催 武田薬品工業株式会社）

座長：錦織 桃子（京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻）

「Recent Advances in Classic Hodgkin Lymphoma」

Ann S. LaCasce^{1,2)}

Harvard Medical School¹⁾

Department of Medical Oncology, Dana Farber Cancer Institute²⁾

12:30～13:20 ランチョンセミナー2 第2会場（ウインクあいち 5階「小ホール1」）
（共催 協和キリン株式会社）

座長：下田 和哉（宮崎大学医学部内科学講座 血液・糖尿病・内分泌内科学分野）

「成人T細胞白血病リンパ腫（ATL）の発症・予後の予測：HTLV-1プロウイルス量と
フローサイトメトリーの活用」

神保 光児

東京大学医科学研究所 造血病態制御学分野・血液腫瘍内科

12:30～13:20 ランチョンセミナー3 第3会場（ウインクあいち 5階「小ホール2」）
（共催 中外製薬株式会社）

座長：青木 智広（Clinician Scientist, Division of Medical Oncology and Hematology,
Princess Margaret Cancer Centre, Faculty of Medicine, University of
Toronto）

「Treatment landscape of relapsed and refractory Follicular lymphoma」

Clémentine Sarkozy

Institut Curie, Saint Cloud, France

第1会場（ウインクあいち 7階「展示場703～705」）

14:35～15:55 優秀演題口演

座長：伊豆津 宏二（国立がん研究センター中央病院）

橋本 優子（福島県立医科大学 病理病態診断学）

SA-1 CD83 predicts clinical outcomes for methotrexate-associated lymphoproliferative disorders in rheumatoid arthritis patients

沢田 圭佑¹⁾, 高橋 匠^{1,2)}, 山下 高久¹⁾, 山本 渉¹⁾, 高柳 奈津子¹⁾,
 福村 由紀³⁾, 小名木 寛子³⁾, 芦澤 かりん³⁾, 安達 章子⁴⁾, 柏村 眞⁵⁾,
 多林 孝之⁶⁾, 田丸 淳一^{1,7)}, 東 守洋¹⁾, 百瀬 修二¹⁾

埼玉医科大学総合医療センター 病理部¹⁾,埼玉医科大学総合医療センター 歯科口腔外科²⁾,順天堂大学医学部 人体病理病態学³⁾,さいたま赤十字病院 病理診断科⁴⁾,新松戸中央総合病院 血液内科⁵⁾,埼玉医科大学総合医療センター 血液内科⁶⁾,PCL JAPAN 病理 細胞診センター（川越）⁷⁾**SA-2** 原発性縦隔大細胞型B細胞リンパ腫に対するR-CHOP療法の長期フォローアップデータ

桃木 真美子¹⁾, 三嶋 裕子¹⁾, 吉田 菊晃¹⁾, 寺本 由加子¹⁾, 森田 侑香¹⁾,
 美馬 風花¹⁾, 城内 優子¹⁾, 木場 悠介¹⁾, 山内 寛彦¹⁾, 石原 優子¹⁾,
 井上 典仁^{2,3)}, 津山 直子^{2,3)}, 小山 眞道⁵⁾, 寺内 隆司⁵⁾, 竹内 賢吾^{2,3,4)},
 丸山 大¹⁾

がん研究会有明病院 血液腫瘍科¹⁾,がん研究会有明病院 臨床病理部²⁾,がん研究所 病理部³⁾,がん研究所 分子標的病理プロジェクト⁴⁾,がん研究会有明病院 核医学部⁵⁾**SA-3** CD30高発現びまん性大細胞型B細胞リンパ腫（DLBCL）：予後良好因子としての意義と新規治療標的の可能性

田中 佑加¹⁾, 永沼 謙³⁾, 多林 孝之³⁾, 坂田 憲幸³⁾, 川田 泰輔³⁾,
 高橋 康之³⁾, 木崎 昌弘³⁾, 齊藤 則充¹⁾, 松本 滯華²⁾, 百瀬 修二⁴⁾,
 東 守洋⁴⁾

大手前病院 血液内科¹⁾,大手前病院 病理診断科²⁾,埼玉医科大学総合医療センター 血液内科³⁾,埼玉医科大学総合医療センター 病理部⁴⁾**SA-4** HTLV-1キャリアに生じたATLL以外のT細胞リンパ腫 –13例のケースシリーズ–

内藤 裕^{1,2)}, 崎浜 秀悟³⁾, 安田 貴彦⁴⁾, 加留部 謙之輔^{1,2)}

名古屋大学大学院医学系研究科 臓器病態診断学講座¹⁾,名古屋大学医学部附属病院 病理部²⁾,琉球大学医学部保健学科 血液免疫検査学分野³⁾,国立病院機構名古屋医療センター 臨床研究センター⁴⁾

- SA-5** CD79Bの腫瘍微小環境による制御メカニズムの検討
下埜 城嗣^{1,3)}, 遠西 大輔²⁾, Wang Meng³⁾, Chapuy Bjoern³⁾
岡山大学病院 細胞療法部¹⁾,
岡山大学病院 ゲノム医療総合推進センター²⁾,
Charité Universitätsmedizin Berlin department of Hematology, Oncology and Cancer Immunology³⁾
- SA-6** Adult T-cell leukemia/lymphoma with HTLV-1 infected HRS-like cells (ATLL-HH) は, 古典的ホジキンリンパ腫に類似する
宮城 尚平¹⁾, 森 匡平²⁾, 宮脇 恒太²⁾, 下茂 雅俊²⁾, 赤司 浩一²⁾,
加留部 謙之輔¹⁾, 加藤 光次²⁾
名古屋大学大学院医学系研究科高次医用科学臓器病態診断学¹⁾,
九州大学大学院医学研究院病態修復内科学²⁾
- SA-7** Multiple medication use is associated with an increased lymphoma risk in autoimmune diseases: A cohort study using the LIFE database.
井口 亜美^{1,2)}, 金 夏倫^{1,2)}, 櫻井 政寿¹⁾, 増田 恭子¹⁾, 水野 洸太^{1,2)},
木暮 泰寛²⁾, 浮田 翔子³⁾, 前田 恵⁴⁾, 村田 典子⁴⁾, 佐藤 泰憲⁵⁾,
福田 治久⁴⁾, 片岡 圭亮^{1,2)}
慶應義塾大学医学部 内科学(血液)¹⁾,
国立がん研究センター研究所 分子腫瘍学分野²⁾,
慶應義塾大学病院 臨床研究推進センター 生物統計部門³⁾,
九州大学大学院医学研究院 医療経営/管理学講座⁴⁾,
慶應義塾大学医学部 生物統計学教室⁵⁾

第1会場（ウインクあいち 7階「展示場703～705」）

16:00～17:40 シンポジウム3

ホジキンリンパ腫研究の到達点と今後の展望

(Current status and future prospects of classic Hodgkin lymphoma research)

座長：百瀬 修二（埼玉医科大学総合医療センター）

錦織 桃子（京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻）

SY3-1 「Recent Advances in the Diagnostic Criteria and Understanding of the Pathogenesis of Hodgkin Lymphoma」

三好 寛明

久留米大学医学部医学科病理学講座

SY3-2 「Tumor Microenvironment of Classic Hodgkin lymphoma」青木 智広^{1,2)}Princess Margaret Cancer Centre, Division of Medical Oncology and Hematology¹⁾,
Toronto University, Department of Medicine²⁾**SY3-3** 「Initial therapy of limited stage classic Hodgkin lymphoma」Ann S. LaCasce^{1,2)}Harvard Medical School¹⁾,
Department of Medical Oncology, Dana Farber Cancer Institute²⁾**SY3-4** 「Personalized approaches in advanced-stage classic Hodgkin lymphoma: PET-guided therapy in initial treatment」

楠本 茂

愛知県がんセンター 血液・細胞療法部

17:50～18:40 イブニングセミナー1 第1会場（ウインクあいち 7階「展示場703～705」）
（共催 Meiji Seika ファルマ株式会社）

PTCLの病理診断および治療について

座長：鈴木 律朗（島根大学医学部 内科学講座 血液・腫瘍内科学）

「Nodal Peripheral T-cell Lymphomas: What's New?」

Siok-Bian Ng^{1,2,3)}

Department of Pathology, Yong Loo Lin School of Medicine, National University of Singapore¹⁾

Department of Pathology, National University Hospital, Singapore²⁾

Department of Pathology, National University Health System, Singapore³⁾

「PTCL treatment in the era of molecular targeted therapy」

島田 和之

名古屋大学医学部附属病院 血液内科

17:50～18:40 イブニングセミナー2 第2会場（ウインクあいち 5階「小ホール1」）
（共催 MSD株式会社）

座長：山口 素子（三重大学大学院医学系研究科 先進血液腫瘍学）

「PMBCLにおける診断と治療戦略の最前線 ～実臨床から得た経験と教訓～」

金政 佑典^{1,2)}

東京都立病院機構がん・感染症センター¹⁾

都立駒込病院 腫瘍内科・遺伝子診療科²⁾

17:50～18:40 イブニングセミナー3 第3会場（ウインクあいち 5階「小ホール2」）
（共催 小野薬品工業株式会社）

再発又は難治性の中枢神経系原発リンパ腫（眼内リンパ腫）の診断と治療

座長：田岡 和城（東京大学医学部附属病院 希少難病疾患治療開発実践講座）

「眼内リンパ腫の診断と治療」

蕪城 俊克

自治医科大学 眼科学講座

「READsystemによる硝子体検体の病理統合診断」

一迫 玲

東北大学病院 造血器病理学共同研究部門

**第3日目 2025年7月5日（土） ●第65回日本リンパ腫学会学術集会・総会
●第28回日本血液病理研究会**

8:00～8:50 モーニングセミナー4 第1会場（ウインクあいち 7階「展示場703～705」）
（共催 アッヴィ合同会社）

座長：丸山 大（公益財団法人がん研究会有明病院 血液腫瘍科）

「再発・難治性マントル細胞リンパ腫に対する治療戦略」

後藤 秀樹

北海道大学病院 血液内科・検査輸血部

8:00～8:50 モーニングセミナー5 第2会場（ウインクあいち 5階「小ホール1」）
（共催 BeiGene Japan合同会社）

座長：棟方 理（国立がん研究センター中央病院）

「ASPEN試験を踏まえたLPL/WM治療の新展開：Zanubrutinibの実臨床における役割」

佐分利 益穂

大分県立病院 血液内科

8:00～8:50 モーニングセミナー6 第3会場（ウインクあいち 5階「小ホール2」）
（共催 エーザイ株式会社）

EZH2を事例とした形態とゲノムの融合と免疫微小環境から考える再発濾胞性リンパ腫の治療戦略

座長：高折 晃史（京都大学大学院医学研究科 血液内科学）

「再発EZH2変異陽性濾胞性リンパ腫の臨床病理学的特徴」

加留部 謙之輔

名古屋大学大学院医学系研究科 臓器病態診断学

「濾胞性リンパ腫の分子遺伝学的理解と臨床的有用性～分子病態に応じた個別化医療の可能性～」

遠西 大輔

岡山大学病院 ゲノム医療総合推進センター 血液・腫瘍内科

第1会場（ウインクあいち 7階「展示場703～705」）

9:00～10:50

第28回日本血液病理研究会

Recent advances in Asian hematopathology

座長：加留部 謙之輔（名古屋大学 大学院医学系研究科 臓器病態診断学）

東 守洋（埼玉医科大学総合医療センター 病理部）

「Immune microenvironment of MYC/BCL2 double expressor diffuse large B-cell lymphoma (DE-DLBCL)」

Yoon Kyung Jeon^{1,3)}, Sehui Kim^{1,2)}, Hyein Jeong³⁾, Hyun Kyung Ahn³⁾,
Bogyeong Han¹⁾, Ki-Chang Lee¹⁾, Young Keun Song¹⁾, Sojung Lim¹⁾, Jeemin Yim¹⁾,
Jaemoon Koh¹⁾Department of Pathology, Seoul National University Hospital, Seoul National University College of
Medicine¹⁾,Department of Pathology, Korea University Guro Hospital, Korea University College of Medicine,
Seoul, Republic of Korea²⁾,Cancer Research Institute, Seoul National University, Seoul, Republic of Korea³⁾「Epstein-Barr virus-positive diffuse large B-cell lymphoma: New insights into the immune
escape mechanisms」

Xiao-Qiu Li

Department of Pathology, Fudan University Shanghai Cancer Center, China

「The Heterogeneous Pathogenesis of Hodgkin-like Morphology」

加留部 謙之輔

名古屋大学大学院医学系研究科 臓器病態診断学

「Recent Advances and Emerging Insights in Extranodal NK/T-Cell Lymphoma」

Siok-Bian Ng

Yong Loo Lin School of Medicine, National University of Singapore, Singapore

「The spectrum and diagnostic approach for intestinal T and NK/T cell lymphoma」

Shih-Sung Chuang

Department of Pathology, Chi-Mei Medical Center, Tainan, Taiwan

第2会場（ウイंकあいち 5階「小ホール1」）

9:00～10:30 メディカルスタッフシンポジウム

チームで支えるリンパ腫診療～診断、治療の新時代を迎えて～

座長：富田 章裕（藤田医科大学医学部 血液内科学）
佐藤 康晴（岡山大学学術研究院保健学域 分子血液病理学）

「臨床医から見たリンパ腫チーム医療」

富田 章裕
藤田医科大学医学部 血液内科学

「リンパ腫診断のfirst step ～リンパ節生検検体にかかる熱い思い～」

岩田 英紘
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院

「リンパ腫を見逃すな! ～闘志に燃える血液検査室～」

佐藤 聖子
藤田医科大学病院 臨床検査部

「ここまで来た「リンパ腫の遺伝子解析」」

錦織 亜沙美, 西村 碧フィリーズ, 佐藤 康晴
岡山大学学術研究院保健学域検査技術科学分野 分子血液病理学

「日進月歩のリンパ腫治療 薬剤師の新たな役割」

白岩 美紀
国立がん研究センター中央病院 薬剤部

「学生からみた血液内科チーム医療」

有井 赤鯉
藤田医科大学医学部

9:00～9:50 スポンサーセミナー3 第3会場（ウインクあいち 5階「小ホール2」）
（共催 ヤンセンファーマ株式会社）

座長：高松 泰（福岡大学医学部 腫瘍・血液・感染症内科学）

「残響・原初のBTK阻害薬が有する多面的免疫修飾効果を考察する」

伊藤 量基
関西医科大学 内科学第一講座

10:00～10:50 スポンサーセミナー4 第3会場（ウインクあいち 5階「小ホール2」）
（共催 田辺三菱製薬株式会社）

座長：丸山 大（がん研究会有明病院）

「多様化する抗体医薬の進展と課題」

安永 正浩
国立研究開発法人国立がん研究センター 先端医療開発センター・新薬開発分野

11:00～12:30 教育委員会企画セミナー
第1会場（ウインクあいち 7階「展示場703～705」）

Expertsに聞く！リンパ腫診断と治療のTips

座長：三好 寛明（久留米大学医学部 病理学講座）
丸山 大（がん研究会有明病院 血液腫瘍科）

「WHO分類第5版におけるlow grade B-cell lymphomaの鑑別診断」

高田 尚良
富山大学医学部 病態・病理学

「WHO分類第5版でのnodal TFH lymphomaの診断と変遷」

佐藤 啓
名古屋大学医学部附属病院 病理部

「悩ましいsituationにおける FL治療の考え方」

宮崎 香奈
三重大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学

「B細胞リンパ腫に対する二重特異性抗体療法の位置付けと有害事象管理」

蒔田 真一
 国立がん研究センター中央病院 血液腫瘍科

11:00～11:50 スポンサーードセミナー1 第2会場（ウインクあいち 5階「小ホール1」）
（共催 第一三共株式会社 メディカルアフェアーズ本部）

PTCLの病理診断と遺伝子パネル検査の活用について

座長：楠本 茂（愛知県がんセンター 血液・細胞療法部）

「PTCLの病理診断 – TFH phenotype の鑑別も含めて –」

三好 寛明

久留米大学医学部 病理学講座

「リンパ腫における遺伝子異常と臨床的有用性」

片岡 圭亮^{1,2)}

慶應義塾大学医学部 血液内科¹⁾,

国立がん研究センター研究所 分子腫瘍学分野²⁾

11:00～11:50 スポンサーードセミナー5 第3会場（ウインクあいち 5階「小ホール2」）
（共催 ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社）

座長：黒田 純也（京都府立医科大学）

「LBCL二次治療におけるCAR-T療法の現状と実診療での課題」

伊豆津 宏二

国立がん研究センター中央病院 血液腫瘍科

12:40～13:30 ランチョンセミナー4 第1会場（ウインクあいち 7階「展示場703～705」）
（共催 中外製薬株式会社）

座長：富田 章裕（藤田医科大学医学部 血液内科学）

「DLBCLの治療戦略」

福原 規子

東北大学大学院医学系研究科 血液内科学

12:40～13:30 ランチョンセミナー5 第2会場（ウインクあいち 5階「小ホール1」）
（共催 シンバイオ製薬株式会社）

座長：石澤 賢一（東北福祉大学 健康科学部 保健看護学科）

「再発・難治性濾胞性リンパ腫へのアプローチ:細胞免疫療法の可能性」

櫻井 政寿

慶應義塾大学医学部 血液内科

12:40～13:30 ランチョンセミナー6 第3会場（ウインクあいち 5階「小ホール2」）
（共催 BeiGene Japan合同会社）

座長：酒井 リカ（神奈川県立がんセンター）

「New Hope for CLL Patients ～ CLL治療の深化」

小島 研介

高知大学 血液内科学講座

13:40～14:30 ポスター発表 ポスター会場（ウインクあいち 6階「展示場605」）
※ポスター発表の詳細はP.35～ P.59に掲載いたします。

14:40～15:10 倫理・COI講習会 第1会場（ウインクあいち 7階「展示場703～705」）

座長：石塚 賢治（鹿児島大学）

「COI講習会：医学研究のCOI管理」

鈴木 律朗

島根大学 血液・腫瘍内科学

第1会場（ウインクあいち 7階「展示場703～705」）

15:15～16:45 学術・企画委員会セミナー

How I diagnose lymphoma

座長：竹内 賢吾（公益財団法人がん研究会 がん研究所）

「形質芽球性リンパ腫の病理診断と鑑別スキーム」

大石 直輝

山梨大学 大学院総合研究部医学域人体病理学講座

「腸原発成熟T/NK細胞リンパ腫をどのように鑑別，診断するか？」

加藤 省一

佐賀大学医学部 病因病態科学講座 診断病理学分野

「高悪性度B細胞性リンパ腫(double hit lymphoma含む)の診断ステップ」

加留部 謙之輔

名古屋大学 大学院医学系研究科 臓器病態診断学

「節性T濾胞ヘルパー細胞リンパ腫 vs 古典的ホジキンリンパ腫」

佐藤 康晴

岡山大学学術研究院 分子血液病理学

「LBCLを見たときにlow-grade componentの存在をどこまで追求するか」

百瀬 修二

埼玉医科大学総合医療センター 病理部

15:15～16:05 スポンサーセミナー2 第2会場（ウインクあいち 5階「小ホール1」）
（共催 ギリアド・サイエンシズ株式会社）

座長：前田 嘉信（岡山大学学術研究院医歯薬学域 血液・腫瘍・呼吸器内科学）

「CD19CAR-T細胞の進む道～さらなる強化にむけて～」

寺倉 精太郎

名古屋大学医学部附属病院 血液内科

15:15～16:05 スポンサーセミナー6 第3会場（ウインクあいち 5階「小ホール2」）
（共催 住友ファーマ株式会社）

座長：近藤 英生（川崎医科大学 血液内科学）

「中枢神経系原発悪性リンパ腫の診断・治療・支持療法」

成田 善孝

国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科

第3日目 2025年7月5日（土） ●第65回日本リンパ腫学会学術集会・総会

ポスター会場（ウインクあいち 6階「展示場605」）

13:40～14:30

ポスター発表

ポスター1

B細胞リンパ腫1

座長：吉田 功（四国がんセンター 血液腫瘍内科）
三科 達三（千葉県がんセンター 腫瘍・血液内科）

P-001 診断に難渋したマントル細胞リンパ腫の一例
川口 裕佳¹⁾, 楠本 茂¹⁾, 齋藤 統子¹⁾, 萩原 真也¹⁾, 佐藤 啓^{2,3)},
細田 和貴²⁾, 山本 一仁¹⁾,
愛知県がんセンター 血液・細胞療法部¹⁾, 愛知県がんセンター 遺伝子病理診断部²⁾
名古屋大学医学部附属病院 病理部³⁾

P-002 Ibrutinib併用BR療法を施行した未治療移植非適応マントル細胞リンパ腫4例の検討
佐分利 益穂¹⁾, 西川 匠¹⁾, 前原 邦亮¹⁾, 浦勇 慶一¹⁾, 高田 寛之¹⁾,
宮崎 泰彦¹⁾, 卜部 省悟²⁾, 大塚 英一¹⁾,
大分県立病院 血液内科¹⁾, 大分県立病院 病理部²⁾

P-003 イブルチニブによる長期無再発維持が可能であった自家移植後再発マントル細胞リンパ腫
立津 央, 山田 麻美, 七條 敬文, 野坂 生郷, 安永 純一朗
熊本大学病院

P-004 Epcoritamab休薬後も抗腫瘍効果が持続し腫瘍縮小を認めたt(8;9)(q24;p13)及びt(18;22)(q21;q11.2)を有するDouble hit lymphoma
工藤 昌尚¹⁾, 堤 大樹¹⁾, 川村 眞智子^{1,2)}, 柵木 信男¹⁾, 西村 ゆう³⁾,
小林 泰文¹⁾, 関口 康宣¹⁾
埼玉県立がんセンター 血液内科¹⁾, 埼玉県立がんセンター 臨床検査科²⁾
埼玉県立がんセンター 病理診断科³⁾

P-005 再発・難治性の大細胞型B細胞リンパ腫に対するエプコリタマブ単剤療法の後方視的検討

中村 翔平¹⁾, 金政 佑典¹⁾, 貞任 大地²⁾, 藤野 歌穂¹⁾, 久我 隆仁¹⁾,
 藤田 久美子¹⁾, 増田 優介¹⁾, 金井 望¹⁾, 伊志嶺 賢人¹⁾, 林 雄大¹⁾,
 美野 真乃¹⁾, 高原 あい¹⁾, 田村 太一¹⁾, 奥屋 俊宏¹⁾, 八木 悠¹⁾,
 松田 真一朗¹⁾, 黒澤 修平³⁾, 清水 啓明⁴⁾, 名島 悠峰⁴⁾, 原口 京子³⁾,
 奥山 美樹³⁾, 原田 結花¹⁾, 比島 恒和⁵⁾, 土岐 典子⁴⁾, 下山 達¹⁾

東京都立駒込病院 腫瘍内科¹⁾, 東京都立駒込病院 臨床研究・治験センター²⁾

東京都立駒込病院 輸血・細胞治療科³⁾, 東京都立駒込病院 血液内科⁴⁾,

東京都立駒込病院 病理科⁵⁾

P-006 実臨床におけるEpcoritamabの17例の使用経験:単一施設からの報告

関口 康宣¹⁾, 堤 大樹¹⁾, 工藤 昌尚¹⁾, 柵木 信男¹⁾, 飯崎 淑恵¹⁾,
 川村 眞智子^{1,2)}, 小林 一彦³⁾, 西村 ゆう⁴⁾, 神田 浩明⁴⁾, 中山 季昭⁵⁾,
 武井 大輔⁵⁾, 安部 智哉⁵⁾, 花井 誠⁵⁾, 島野 靖正⁶⁾, 泉福 恭敬⁷⁾,
 鴫田 勝哉⁷⁾, 小林 泰文¹⁾

埼玉県立がんセンター 血液内科¹⁾, 埼玉県立がんセンター 臨床検査科²⁾,

埼玉県立がんセンター 検査技術部³⁾, 埼玉県立がんセンター 病理診断科⁴⁾,

埼玉県立がんセンター 薬剤部⁵⁾, 埼玉県立がんセンター 放射線治療科⁶⁾,

上尾中央病院 血液内科⁷⁾

ポスター2 B細胞リンパ腫2

座長：山下 大祐（神戸市立医療センター中央市民病院 病理診断科）

今井 裕（三重大学 三重大学医学部附属病院 病理部）

P-007 Composite mantle cell lymphoma (MCL) with cryptic ins(11;2) (q13;p11.2p11.2) / IGK::CCND1 and lymphoplasmacytic lymphoma (LPL) with MYD88 L265P mutation

前川 ふみよ¹⁾, 林田 雅彦¹⁾, 竹岡 加陽¹⁾, 茶木 善成¹⁾, 高橋 陸¹⁾,
 岸森 千幸¹⁾, 小谷 慎一²⁾, 赤坂 尚司²⁾, 坂本 真一³⁾, 住吉 真治³⁾,
 大野 仁嗣¹⁾

天理よろづ相談所 医学研究所¹⁾, 天理よろづ相談所病院 血液内科²⁾,

天理よろづ相談所病院 病理診断科³⁾

P-008 Mutational comparison between primary large B-cell lymphoma and its secondary involvement in the central nervous system

山本 渉¹⁾, 百瀬 修二¹⁾, 今田 浩生¹⁾, 沢田 圭佑¹⁾, 高橋 匠^{1,2)},
 清水 朋実¹⁾, 菊地 由季菜¹⁾, 永田 真莉乃¹⁾, 村上 千明¹⁾, 高柳 奈津子¹⁾,
 山崎 真美¹⁾, 山下 高久¹⁾, 田丸 淳一¹⁾, 東 守洋¹⁾

埼玉医科大学総合医療センター 病理部¹⁾, 埼玉医科大学総合医療センター 口腔外科²⁾

P-009 肺合併症により重篤な経過を辿った腫瘍随伴性天疱瘡合併濾胞性リンパ腫の臨床および病理学的検討

清水 輝一¹⁾, 金田 泰準¹⁾, 入山 智沙子¹⁾, 後藤 尚絵¹⁾, 内田 直樹¹⁾,
稲熊 容子²⁾, 佐藤 恵³⁾, 杉本 暁彦³⁾, 湯浅 智子⁴⁾, 山北 高志⁴⁾,
杉浦 一充⁴⁾, 渡邊 俊和⁵⁾, 今泉 和良⁵⁾, 岡本 昌隆⁶⁾, 富田 章裕¹⁾,
藤田医科大学医学部 血液内科学¹⁾, 藤田医科大学医学部 臨床総合医学²⁾,
藤田医科大学医学部 病理診断学³⁾, 藤田医科大学医学部 皮膚科学⁴⁾,
藤田医科大学医学部 呼吸器内科学⁵⁾,
藤田医科大学 岡崎医療センター 血液・腫瘍内科⁶⁾

P-010 Multiparametric flow cytometry (m-FCM) for lymphoplasmacytic lymphoma (LPL) /Waldenström macroglobulinemia (WM) and identification of composite lymphoma

大谷 旭¹⁾, 林田 雅彦¹⁾, 前川 ふみよ¹⁾, 茶木 善成¹⁾, 松村 充子¹⁾,
福塚 勝弘¹⁾, 竹岡 加陽¹⁾, 坂本 真一²⁾, 住吉 真治²⁾, 赤坂 尚司³⁾,
大野 仁嗣¹⁾
天理よろづ相談所 医学研究所¹⁾, 天理よろづ相談所病院 病理診断科²⁾,
天理よろづ相談所病院 血液内科³⁾

P-011 眼内悪性リンパ腫のクローンはどこで、いつ変わるのか？— 空間的・時相的クローン解析と予後の関係

椿山 怜奈^{1,2)}, 山岸 麗子¹⁾, 田岡 和城¹⁾
東京大学医学部附属病院 希少難病疾患治療開発実践講座¹⁾,
文京学院大学大学院 保健医療科学専攻²⁾

P-012 Correlation with CD79B expression and clinicopathological parameters including cell of origin, CD79A and CD19 expression, and CD79B mutation in diffuse large B-cell lymphoma

皆見 勇人¹⁾, 柴田 真希²⁾, 福原 傑²⁾, 高橋 友香^{1,3)}, 大地 哲朗²⁾,
蒔田 真一²⁾, 岩城 憲子²⁾, 棟方 理²⁾, 伊豆津 宏二²⁾, 谷田部 恭¹⁾,
前島 亜希子¹⁾
国立がん研究センター中央病院 病理診断科¹⁾,
国立がん研究センター中央病院 血液腫瘍科²⁾, JR東京総合病院 臨床検査科³⁾

ポスター3 B細胞リンパ腫3

座長：正木 彩子（名古屋市立大学 臨床病態病理学）
長瀬 駿介（東海大学 医学部基盤診療学系病理診断学）

P-013 Low CD79B, CD19, and CD79A expression in de novo CD20-negative diffuse large B-cell lymphomas and plasmablastic lymphoma

皆見 勇人¹⁾, 高橋 友香^{1,2)}, 大地 哲朗³⁾, 蒔田 真一³⁾, 岩城 憲子³⁾,
福原 傑³⁾, 棟方 理³⁾, 伊豆津 宏二³⁾, 前島 亜希子¹⁾

国立がん研究センター中央病院 病理診断科¹⁾, JR東京総合病院 臨床検査科²⁾,
国立がん研究センター中央病院 血液腫瘍科³⁾

P-014 原発性中枢神経系B細胞リンパ腫の臨床病理分子学的検討

岡 佑香, 山田 匠希, 武田 萌, 橋本 優子
福島県立医科大学 病理病態診断学講座

P-015 十二指腸発生濾胞性リンパ腫の病変分布と臨床病理学的所見の関連について

安藤 拓朗¹⁾, 石川 恵里²⁾, 加留部 謙之輔¹⁾

名古屋大学大学院医学系研究科 高次医用科学 臓器病態診断学¹⁾,
名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学²⁾

P-016 Multiparametric immunophenotyping of clonal B-cells in cold hemagglutinin disease

林田 雅彦, 前川 ふみよ, 竹岡 加陽, 茶木 善成, 大野 仁嗣
天理よろづ相談所 医学研究所

P-017 DLBCLの微小環境におけるIDO1陽性樹状細胞/組織球の解析:EBV陽性例と陰性例の比較検討

長瀬 駿介¹⁾, 菊池 イアーラ幸江¹⁾, カレーラス ジュアキム¹⁾, 川田 浩志²⁾,
中村 直哉¹⁾

東海大学 医学部基盤診療学系病理診断学¹⁾,
東海大学 医学部内科学系血液腫瘍内科²⁾

P-018 血管内大細胞型B細胞リンパ腫の免疫系ヒト化異種移植マウスモデルにおける免疫チェックポイント阻害薬の有効性はCD28⁺PD-1⁺CD8⁺ T細胞によって規定される。

高井 美佳^{1,2)}, 島田 和之¹⁾, 林 一彦³⁾, 鈴木 敬³⁾, 清井 仁¹⁾

名古屋大学大学院 医学系研究科 血液・腫瘍内科学¹⁾,
大塚製薬株式会社 大阪創薬研究センター²⁾, 大塚製薬株式会社 徳島創薬研究センター³⁾

- P-019** 明らかな免疫抑制下でない高齢者の頭頸部領域に発生したPlasmablastic lymphomaの検討

西村 碧 フィリーズ, 山田 梨央, 錦織 亜沙美, 佐藤 康晴
岡山大学学術研究院保健学域 分子血液病理学

ポスター4 B細胞リンパ腫4

座長：後藤 尚絵（藤田医科大学 血液・細胞療法科）
鈴木 康裕（国立病院機構名古屋医療センター 血液内科）

- P-020** 再発時に好酸球増多を伴い診断に至ったFGFR1再構成を伴う骨髄性/リンパ性腫瘍

伊藤 謙一¹⁾, 関口 直宏¹⁾, 平野 和彦²⁾
独立行政法人国立病院機構災害医療センター 血液内科¹⁾,
独立行政法人国立病院機構災害医療センター 臨床検査科²⁾

- P-021** CHOP療法が奏効した限局期ALK-positive large B-cell lymphomaの1例

内藤 裕^{1,2,3)}, 中村 翔平⁴⁾, 貞任 大地⁵⁾, 比島 恒和²⁾
名古屋大学大学院医学系研究科 臓器病態診断学講座¹⁾,
がん・感染症センター都立駒込病院 病理科²⁾, 名古屋大学医学部附属病院 病理部³⁾,
がん・感染症センター都立駒込病院 腫瘍内科⁴⁾,
がん・感染症センター都立駒込病院 臨床研究支援センター⁵⁾

- P-022** 前立腺・精嚢部の病変に対し経直腸的前立腺針生検にて診断したびまん性大細胞型B細胞リンパ腫の一例

吉田 嵩, 河村 勇輝, 村手 慎哉, 野田 拳汰, 平出 賢太郎, 片岡 孝江,
粥川 哲
名古屋記念病院 血液・化学療法内科

- P-023** 中枢神経病変で晩期再発を呈したMYD88変異陽性DLBCL

南野 恭子¹⁾, 加藤 丈晴¹⁾, 勝岡 真一¹⁾, 桐野 祐子¹⁾, 児嶋 梓¹⁾,
山田 悠一¹⁾, 橋本 美紀¹⁾, 鳥山 愛生¹⁾, 坂本 光¹⁾, 田口 正剛¹⁾,
蓬萊 眞喜子¹⁾, 糸永 英弘²⁾, 佐藤 信也¹⁾, 馬場 真紀¹⁾, 安東 恒史¹⁾,
中別府 聖一郎³⁾, 三好 寛明³⁾, 宮崎 泰司¹⁾
長崎大学病院 血液内科¹⁾, 長崎大学病院 細胞療法部²⁾, 久留米大学 病理学講座³⁾

- P-024** 中枢神経原発悪性リンパ腫の治療が神経毒性のない生存期間に与える影響の検討

井本 直人¹⁾, 内田 直樹²⁾, 額額 晴貴¹⁾, 久保 篤史¹⁾, 伊藤 理恵¹⁾,
倉橋 信悟¹⁾
豊橋市民病院 血液・腫瘍内科¹⁾, 藤田医科大学病院 血液内科²⁾

- P-025** 当院におけるintravascular large B-cell lymphomaの後方視的解析
古川 勝也, 島田 和之, 川口 拓哉, 河村 優磨, 清井 仁
名古屋大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学

ポスター5 B細胞リンパ腫5

座長：吉田 晶代（金沢大学 血液内科）
鈴木 智貴（名古屋市立大学 血液・腫瘍内科）

- P-026** リツキシマブ単回投与のみで寛解を維持しているHigh-grade B-cell lymphoma with 11q aberrationの一例
山田 匠希, 武田 萌, 岡 佑香, 橋本 優子
福島県立医科大学 医学部病理病態診断学講座

- P-027** びまん性大細胞型B細胞リンパ腫の診断バイオマーカーとしての3-ヒドロキシキヌレニン/キヌレン酸比の有用性
山本 康子¹⁾, 後藤 尚絵²⁾, 金田 泰準²⁾, 清水 輝一²⁾, 内田 直樹²⁾,
加藤 駿晴²⁾, 徳山 清信²⁾, 岡本 晃直²⁾, 入山 智沙子²⁾, 岡本 昌隆³⁾,
齋藤 邦明¹⁾, 富田 章裕²⁾
藤田医科大学 医療科学研究科 生体情報検査学¹⁾, 藤田医科大学 医学部 血液内科学²⁾,
藤田医科大学岡崎医療センター 血液・腫瘍内科³⁾

- P-028** 再発難治性びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫に対しCAR-T療法施行後に、びまん性大細胞型B細胞リンパ腫再発とT細胞リンパ腫合併と診断された1例
八木 悠¹⁾, 金政 佑典¹⁾, 貞任 大地²⁾, 内藤 裕³⁾, 藤野 歌穂¹⁾,
久我 隆仁¹⁾, 藤田 久美子¹⁾, 増田 優介¹⁾, 金井 望¹⁾, 伊志嶺 賢人¹⁾,
林 雄大¹⁾, 美野 真乃¹⁾, 高原 あい¹⁾, 田村 太一¹⁾, 中村 翔平¹⁾,
奥屋 俊宏¹⁾, 松田 真一郎¹⁾, 島袋 将志⁴⁾, 黒澤 修平⁵⁾, 清水 啓明⁴⁾,
名島 悠峰⁴⁾
都立駒込病院 腫瘍内科¹⁾, 都立駒込病院 臨床研究・治験センター²⁾,
都立駒込病院 病理科³⁾, 都立駒込病院 血液内科⁴⁾, 都立駒込病院 輸血・細胞治療科⁵⁾

- P-029** Pola-R-CHP療法抵抗性DLBCL 23例の検討
堀田 雅章, 星山 季子, 吉村 英晃, 藤田 真也, 佐竹 敦志,
伊藤 量基
関西医科大学附属病院

- P-030** A phase 2, open-label study of fixed-duration venetoclax plus obinutuzumab in Japanese patients with previously untreated chronic lymphocytic leukemia and small lymphocytic lymphoma

渡邊 光正¹⁾, 瀧澤 淳²⁾, 東梅 友美³⁾, 塚本 拓⁴⁾, 丸山 大⁵⁾,
口分田 貴裕⁶⁾, 福原 規子⁷⁾, 小川 夏実⁸⁾, 里見 奈津子⁸⁾, 西村 泰子⁸⁾,
本多 秀行⁸⁾, Brenda Chyla⁹⁾, 伊豆津 宏二¹⁰⁾

兵庫県立尼崎総合医療センター血液内科¹⁾, 新潟大学医歯学総合病院²⁾,
山形大学医学部附属病院³⁾, 京都府立医科大学附属病院⁴⁾, がん研有明病院⁵⁾,
近畿大学病院⁶⁾, 東北大学病院⁷⁾, アッヴィ合同会社⁸⁾, AbbVie Inc.⁹⁾,
国立がん研究センター中央病院¹⁰⁾

- P-031** A retrospective analysis of ASCT conditioning with BUTT regimen for patients with CNS lymphomas in a single institute

服部 圭一朗^{1,2)}, 坂田(柳元) 麻実子^{1,2,3)}, 栗田 尚樹^{1,2)}, 松村 文明²⁾,
槇島 健一²⁾, 須摩 桜子²⁾, 佐々木 裕哉²⁾, 末原 泰人^{1,2)}, 丸山 ゆみ子²⁾,
坂本 竜弘^{1,2)}, 加藤 貴康^{1,2)}, 錦井 秀和^{1,2)}, 松田 真秀⁴⁾, 石川 栄一⁴⁾,
小原 直^{1,2)}

筑波大学医学医療系 血液内科¹⁾, 筑波大学附属病院 血液内科²⁾,
筑波大学医学医療系 トランスボーダー医学研究センター³⁾,
筑波大学附属病院 脳神経外科⁴⁾

ポスター6 B細胞リンパ腫6

座長：入山 智沙子（藤田医科大学 血液・細胞療法科）
黒川 敏郎（富山赤十字病院 血液内科）

- P-032** 腋窩単中心性 Castleman 病と眼窩MALTリンパ腫併存症例:6年の経過

松尾 俊彦¹⁾, 田中 健大²⁾, 藤 智和³⁾, 遠西 大輔⁴⁾

岡山大学学術研究院ヘルスシステム統合科学学域/岡山大学病院眼科¹⁾,
岡山大学学術研究院医歯薬学域病理学²⁾, 岡山大学学術研究院医歯薬学域消化器外科学³⁾,
岡山大学病院ゲノム医療総合推進センター/血液・腫瘍内科⁴⁾

- P-033** 甲状腺MALTリンパ腫から形質転換したびまん性大細胞型B細胞リンパ腫のリンパ節にEBV陰性および陽性の成分が混在した一例

五味川 龍¹⁾, 富永 真美¹⁾, 金政 佑典²⁾, 下山 達²⁾, 貞任 大地³⁾,
原田 結花³⁾, 比島 恒和¹⁾

がん・感染症センター都立駒込病院 病理科¹⁾,
がん・感染症センター都立駒込病院 腫瘍内科²⁾,
がん・感染症センター都立駒込病院 臨床研究支援室³⁾

P-034

当院における濾胞性リンパ腫症例の解析

高橋 直樹¹⁾, 郡 美佳¹⁾, 田苗 健¹⁾, 塚崎 邦弘¹⁾, 岡村 大輔¹⁾,
石川 真穂¹⁾, 前田 智也¹⁾, 川井 信孝¹⁾, 照井 康仁¹⁾, 佐藤 次生²⁾,
茅野 秀一²⁾

埼玉医科大学国際医療センター 造血器腫瘍科¹⁾,

埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科²⁾

P-035

濾胞性リンパ腫(FL)における初回免疫化学療法前の予後分類のための臨床的形質転換基準の有効性

堀 善和^{1,2)}, 細井 裕樹¹⁾, 弘井 孝幸³⁾, 村田 祥吾¹⁾, 蒸野 寿紀^{1,2)},
田中 顕¹⁾, 小浴 秀樹¹⁾, 園木 孝志¹⁾

和歌山県立医科大学 血液内科¹⁾, 紀南病院 血液内科²⁾, 海南医療センター 内科³⁾

P-036

EBVが関与したMarginal zone lymphomaのHigh-grade transformation:2例報告および文献レビュー

内藤 裕^{1,2)}, 安田 貴彦³⁾, 宮城 敬⁴⁾, 仲田 典広⁵⁾, 松本 裕文⁵⁾,
友利 昌平⁶⁾, 仲里 巖⁷⁾, 立津 央⁸⁾, 野坂 生郷⁸⁾, 安永 純一郎⁸⁾,
大倉 航平⁹⁾, 三上 芳喜⁹⁾, 大園 一隆¹⁰⁾, 加留部 謙之輔^{1,2)}

名古屋大学大学院医学系研究科臓器病態診断学講座¹⁾, 名古屋大学医学部附属病院病理部²⁾,

国立病院機構名古屋医療センター 臨床研究センター³⁾, 中頭病院 血液内科⁴⁾,

中頭病院 病理診断科⁵⁾, 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 血液内科⁶⁾,

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 病理診断科⁷⁾,

熊本大学医学部血液・膠原病・感染症内科学講座⁸⁾, 熊本大学病院病理診断科⁹⁾,

独立行政法人 地域医療機能推進機構 熊本総合病院¹⁰⁾

P-037

濾胞性リンパ腫に対するObinutuzumab併用化学療法の使用経験

山田 俊樹¹⁾, 早瀬 直輝¹⁾, 鶴見 寿²⁾

岐阜県総合医療センター 血液内科¹⁾, 松波総合病院 血液・腫瘍内科²⁾

ポスター7 B細胞リンパ腫7

座長：橋本 千寿子（神奈川県立がんセンター 血液腫瘍内科）
今泉 芳孝（長崎医療センター 血液内科）

P-038 婦人科腫瘍との同時性重複がんとして発症し、TC療法で治療されたびまん性大細胞型B細胞リンパ腫(DLBCL)の2例

名藤 佑真^{1,2)}, 宮崎 香奈²⁾, 松本 剛史³⁾, 岡本 幸太³⁾, 手石方 康宏⁴⁾,
中村 彰秀²⁾, 今井 裕⁵⁾, 渡辺 隆⁶⁾, 俵 功²⁾, 山口 素子¹⁾

三重大学大学院医学系研究科 先進血液腫瘍学¹⁾,

三重大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学²⁾, 三重大学医学部附属病院 産婦人科³⁾,

桑名市総合医療センター 産婦人科⁴⁾, 三重大学医学部附属病院 病理部⁵⁾,

三重大学大学院医学系研究科 個別化骨髄リンパ系腫瘍制御学⁶⁾

P-039 plasmablastic lymphomaを含めた悪性リンパ腫との鑑別が問題となったCD138陰性 primary extraosseous plasmacytomaの一例

西山 誉大¹⁾, 岡崎 翔一郎¹⁾, 山家 佑介¹⁾, 加留部 謙之輔²⁾, 正木 彩子³⁾

一宮市立市民病院¹⁾, 名古屋大学大学院医学系研究科臓器病態診断学²⁾,

名古屋市立大学大学院臨床病態病理学³⁾

P-040 EBV陽性原発性中枢神経リンパ腫(PCNSL)を同時発症した成人T細胞白血病・リンパ腫(ATLL)

外山 耕太郎¹⁾, 吉田 源也²⁾, 杉崎 真人¹⁾, 武井 寿史³⁾, 吉田 孝友⁴⁾,
斉藤 貴之⁵⁾

公立藤岡総合病院 血液内科¹⁾, 済生会前橋病院 白血病治療センター²⁾,

群馬大学医学部付属病院 血液内科³⁾, 公立藤岡総合病院 病理診断科⁴⁾,

群馬大学大学院保健学研究科⁵⁾

P-041 化学療法により不整脈の改善が得られた心臓悪性リンパ腫の2例

有田 梨乃, 村松 彩子, 鈴木 治憲, 埜中 広一, 杉谷 未央, 古林 勉,
松本 洋典, 岩井 俊樹, 内山 人二

京都第一赤十字病院 血液内科

P-042 t(14;19)(q32;q13) breakpoints occurring on the telomeric side of BCL3 at 19q13 in diffuse large B-cell lymphoma (DLBCL), revealed by optical genome mapping

大野 仁嗣¹⁾, 前川 ふみよ¹⁾, 林田 雅彦¹⁾, 中川 美穂¹⁾, 福塚 勝弘¹⁾,
松村 充子¹⁾, 竹岡 加陽¹⁾, 坂本 真一²⁾, 住吉 真治²⁾, 赤坂 尚司³⁾,
浅越 康助⁴⁾

天理よろづ相談所 医学研究所¹⁾, 天理よろづ相談所病院 病理診断科²⁾,

天理よろづ相談所病院 血液内科³⁾, 滋賀県立総合病院 血液内科⁴⁾

- P-043** 気管支鏡下肺生検と胸水セルブロックで異なる像を示した肺B細胞リンパ腫の1例
 入江 理恵¹⁾, 折笠 英紀²⁾, 谷口 早絵²⁾, 腰高 豊²⁾, 新井 雄祐³⁾,
 定平 健³⁾, 松井 成明¹⁾, 伊藤 由美⁴⁾, 中村 直哉⁵⁾
 日本鋼管病院 病理診断科¹⁾, 川崎市立川崎病院 病理検査科²⁾, 川崎市立川崎病院 内科³⁾,
 日本鋼管病院 口腔病理センター⁴⁾, 東海大学医学部 基盤診療学系病理診断学⁵⁾

ポスター8 B細胞リンパ腫8

座長：棟方 理 (国立がん研究センター 血液腫瘍科)
 吉原 亨子 (兵庫医科大学 血液内科)

- P-044** 副腎不全を合併した両側副腎びまん性大細胞型B細胞リンパ腫の1例
 西垂水 希美¹⁾, 河合 秋美¹⁾, 下間 康裕²⁾, 萩原 真也³⁾, 楠本 茂³⁾,
 稲垣 淳¹⁾
 豊川市民病院 血液内科¹⁾, 豊川市民病院 糖尿病・内分泌内科²⁾,
 愛知県がんセンター 血液・細胞療法部³⁾
- P-045** 胃結腸瘻で見つかり、多臓器浸潤を認めたDLBCLに対して術後化学療法で寛解を維持している一例
 平沼 直子, 伊藤 聡, 吉岡 和輝, 梅田 隆志, 井手口 耕, 田邊 万璃子,
 岡田 行矢, 上堂 智貴, 万代 和宏, 藤原 健祐, 河田 岳人, 為金 現,
 渡邊 光正
 兵庫県立尼崎総合医療センター
- P-046** 診断時に胃と大腸の穿通を認めたB細胞性リンパ腫の1例
 齋藤 統子¹⁾, 楠本 茂¹⁾, 川口 裕佳¹⁾, 萩原 真也¹⁾, 佐藤 啓^{2,3)},
 細田 和貴²⁾, 山本 一仁¹⁾
 愛知県がんセンター 血液・細胞療法部¹⁾, 愛知県がんセンター 遺伝子病理診断部²⁾,
 名古屋大学医学部附属病院 病理部³⁾
- P-047** 遺伝性球状赤血球症合併びまん性大細胞型B細胞リンパ腫に対してPola-R-CHP療法が安全に施行可能であった一例
 近藤 明希, 松永 尚大, 菊池 隆希, 金森 貴之
 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター 血液・腫瘍内科
- P-048** 子宮頸部に発生したfollicle center lymphomaの一例
 北岡 匠^{1,2)}, 大江 倫太郎²⁾, 佐藤 啓³⁾, 須藤 毅⁴⁾, 相澤 桂子⁵⁾
 米沢市立病院 病理診断科¹⁾, 山形大学医学部 病理診断学講座²⁾,
 名古屋大学医学部附属病院 病理部³⁾, 米沢市立病院 産婦人科⁴⁾,
 山形大学医学部 内科学第三講座⁵⁾

P-049 小腸・大腸MALTリンパ腫の臨床的特徴に関する多施設共同研究

津田 美芽¹⁾, 石川 恵里¹⁾, 中村 正直²⁾, 山村 健史¹⁾, 前田 啓子¹⁾,
澤田 つな騎²⁾, 村手 健太郎¹⁾, 河村 達哉²⁾, 大岩 恵祐¹⁾, 八田 勇輔¹⁾,
平松 美緒¹⁾, 高田 直樹¹⁾, 田島 万莉¹⁾, 島田 和之³⁾, 加留部 謙之輔⁴⁾,
川嶋 啓揮¹⁾

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学¹⁾,
名古屋大学医学部附属病院 光学医療診療部²⁾,
名古屋大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学³⁾,
名古屋大学大学院医学系研究科 臓器病態診断学⁴⁾

ポスター9 B細胞リンパ腫9

座長：口分田 貴裕（近畿大学 血液・膠原病内科）
水野 昌平（愛知医科大学 血液内科）

P-050 再発又は難治性の中樞神経系原発リンパ腫に対するチラブルチニブの臨床病理学的検討

岡谷 健史¹⁾, 牟田 毅^{1,2,3)}, 布村 拓也¹⁾, 板垣 充弘¹⁾, 中垣 秀隆¹⁾,
日野 賢次郎¹⁾, 今中 亮太¹⁾, 許 鴻平¹⁾, 勝谷 慎也^{1,3)}, 高橋 一平⁴⁾,
隅田 昌之⁵⁾, 藤原 恵⁶⁾, 片山 雄太¹⁾

広島赤十字・原爆病院 血液内科¹⁾, 広島赤十字・原爆病院 輸血部²⁾,
広島赤十字・原爆病院 検査部³⁾, 広島赤十字・原爆病院 放射線治療科⁴⁾,
広島赤十字・原爆病院 脳神経外科⁵⁾, 広島赤十字・原爆病院 病理診断科⁶⁾

P-051 再発難治性の中樞神経系原発びまん性大細胞型B細胞リンパ腫(PCNSL)に対してチラブルチニブを投与した9例の後方視的検討

平野 大希¹⁾, 倉光 俊一郎²⁾, 谷 壮太¹⁾, 鈴木 康裕¹⁾, 今橋 伸彦¹⁾,
足立 達哉¹⁾, 飯田 浩充¹⁾, 永井 宏和¹⁾

国立病院機構名古屋医療センター 血液内科¹⁾,
国立病院機構名古屋医療センター 脳神経外科²⁾

P-052 原発性マクログロブリン血症/リンパ形質細胞リンパ腫患者152名における第二世代ブルトン型チロシンキナーゼ阻害剤チラブルチニブの成績:特定使用成績調査

川崎 輝¹⁾, 松本 一郎²⁾, 西川 亮³⁾, 伊豆津 宏二⁴⁾

小野薬品工業株式会社 ファーマコヴィジランス統括部¹⁾,
小野薬品工業株式会社 メディカルアフェアーズ統括部²⁾,
埼玉医科大学国際医療センター 脳脊髄腫瘍科³⁾,
国立がん研究センター中央病院 血液腫瘍科⁴⁾

- P-053** Efficacy and safety of fixed-duration ibrutinib plus venetoclax in Japanese patients with previously untreated chronic lymphocytic leukemia and small lymphocytic lymphoma

瀧澤 淳¹⁾, 吉田 功²⁾, 小川 吉明³⁾, 東梅 友美⁴⁾, 楠本 茂⁵⁾, 渡邊 光正⁶⁾,
小川 夏実⁷⁾, 里見 奈津子⁷⁾, 西村 泰子⁷⁾, 本多 秀行⁷⁾, Chyla Brenda⁸⁾,
伊豆津 宏二⁹⁾

新潟大学医歯学総合病院 血液内科¹⁾, 四国がんセンター²⁾, 東海大学医学部附属病院³⁾,
山形大学医学部附属病院⁴⁾, 愛知県がんセンター⁵⁾, 兵庫県立尼崎総合医療センター⁶⁾,
アッヴィ合同会社⁷⁾, AbbVie Inc.⁸⁾, 国立がん研究センター中央病院⁹⁾

- P-054** A DLBCL patient with Li-Fraumeni syndrome, treated with reduced cycles of R-CHOP regimen.

高橋 寛行¹⁾, 山ノ川 晴花¹⁾, 志賀 輝²⁾, 廣瀬 奈津季¹⁾, 吉岡 恵美³⁾,
羽田 恵梨⁴⁾, 寺中 寛¹⁾, 大久保 陽一郎³⁾, 廣島 幸彦^{5,6)}, 佐藤 慎哉^{3,6)},
成松 宏人⁵⁾, 橋本 千寿子¹⁾, 酒井 リカ¹⁾, 宮城 洋平^{3,6)}, 中島 秀明⁷⁾

神奈川県立がんセンター 血液・腫瘍内科¹⁾, 神奈川県立がんセンター 骨軟部腫瘍外科²⁾,
神奈川県立がんセンター 病理診断科³⁾, 神奈川県立がんセンター 遺伝診療科⁴⁾,
神奈川県立がんセンター がんゲノム診療科⁵⁾, 神奈川県立がんセンター 臨床研究所⁶⁾,
横浜市立大学医学部 血液免疫感染症内科学⁷⁾

- P-055** 比較的若年者のEBV陽性リンパ増殖性疾患から示唆された医原性及び原発性免疫不全の3例

松田 育雄¹⁾, 熊本 友子²⁾, 生成 諒²⁾, 河野 洋¹⁾, 高橋 早希²⁾,
佐守 真実²⁾, 玉置 広哉²⁾, 吉原 享子²⁾, 吉原 哲²⁾, 廣田 誠一¹⁾
兵庫医科大学 病理学・病理診断部門 (病院病理部) ¹⁾,
兵庫医科大学 呼吸器・血液内科²⁾

ポスター10 T/NK細胞リンパ腫1

座長：牧山 純也 (佐世保市総合医療センター 血液内科)
宮澤 悠里 (群馬大学大学院医学系研究科 血液内科学)

- P-056** 血管免疫芽球性T細胞リンパ腫と形態学的, 免疫組織学的, 遺伝子学的類似性を示した成人T細胞白血病/リンパ腫 ATLL with AITL-like featureの一例

小山 雄三^{1,2)}, 丸山 莉果³⁾, 竹下 盛重⁴⁾, 駄阿 勉¹⁾

大分大学医学部診断病理学講座¹⁾, 大分市医師会立アルメイダ病院 病理診断科²⁾,
大分市医師会立アルメイダ病院 血液内科³⁾, 福岡県済生会八幡総合病院⁴⁾,

- P-057** CD19-CAR-T療法後に発症した節外性NK/T細胞リンパ腫
河合 秋美¹⁾, 白神 一秀¹⁾, 楠本 茂²⁾, 正木 彩子³⁾, 伊藤 栞⁴⁾,
西垂水 希美¹⁾, 萩原 真也²⁾, 李 政樹⁴⁾, 飯田 真介⁴⁾, 稲垣 淳¹⁾
豊川市民病院 血液内科¹⁾, 愛知県がんセンター 血液・細胞療法部²⁾,
名古屋市立大学 臨床病態病理学³⁾, 名古屋市立大学 血液・腫瘍内科⁴⁾
- P-058** Adult T-cell leukemia/lymphoma with HTLV-I infected HRS-like cells (ATLL-HH)
と考えられた1例
三宅 隆明¹⁾, 高橋 史匡¹⁾, 長崎 真琴²⁾, 大國 典子¹⁾, 大沼 秀行²⁾,
若山 聡雄¹⁾
島根県立中央病院 血液腫瘍科¹⁾, 島根県立中央病院 病理診断科²⁾
- P-059** 鼠径リンパ節検体と小腸切除検体で組織像が異なるT細胞リンパ腫の1例
谷垣 祐妃, 織田 麻琴, 長瀬 駿介, 生駒 悠, 菊池 イアーラ幸江,
カレーラス ジュアキム, 眞杉 洋平, 中村 直哉
東海大学医学部基盤診療学系病理診断学
- P-060** 原発性皮膚未分化大細胞型リンパ腫の経過を経ずに皮膚外進展しBV-CHP療法が有効であったリンパ腫様丘疹症
宮澤 悠里¹⁾, 松本 彬^{1,2)}, 斉藤 明生²⁾, 横濱 章彦³⁾, 塚本 憲史^{4,5)},
渋谷 弥生⁶⁾, 内山 明彦⁶⁾, 茂木 精一郎⁶⁾, 半田 寛¹⁾
群馬大学大学院医学系研究科 血液内科学¹⁾, 国立病院機構渋川医療センター 血液内科²⁾,
群馬大学附属病院 輸血部³⁾, 群馬大学附属病院 腫瘍センター⁴⁾,
医療法人ニ之沢会 ニ之沢病院⁵⁾, 群馬大学医学部附属病院 皮膚科⁶⁾
- P-061** 再発又は難治性の末梢性T細胞リンパ腫を対象としたダリナパルシン国際共同第II
相試験における抗腫瘍効果のLugano Classificationによる再判定
立石 宇貴秀¹⁾, 中本 義人²⁾, 西森 廉弥²⁾, 永瀆 文子³⁾, 曾根原 裕介³⁾,
飛内 賢正⁴⁾
東京科学大学病院 放射線診断科¹⁾, 株式会社マイクロン 画像解析1部²⁾,
ソレイジア・ファーマ株式会社 開発本部³⁾, 国立がん研究センター中央病院 血液腫瘍科⁴⁾

ポスター11 T/NK細胞リンパ腫2

座長：中村 信彦（岐阜大学医学部附属病院 血液・感染症内科）
藤本 亜弓（島根大学 血液内科）

- P-062** Crisantaspaseを含むSMILE療法の変法にて加療した進行期NKELの1例
藤井 総一郎¹⁾, 森 悠記¹⁾, 村山 晃三¹⁾, 今尾 武士¹⁾, 木村 真衣子¹⁾,
新谷 大悟¹⁾, 竹内 誠¹⁾, 柳井 広之²⁾
岡山赤十字病院 血液内科¹⁾, 岡山大学 病理診断科/病理部²⁾

- P-063** バレメトスタットが著効した難治性ATLLの2例
岡本 晃直¹⁾, 徳山 清信¹⁾, 金田 泰準¹⁾, 清水 輝一¹⁾, 内田 直樹¹⁾,
加藤 駿晴¹⁾, 森下 喬允²⁾, 美山 貴彦²⁾, 入山 智沙子¹⁾, 後藤 尚絵¹⁾,
稲本 賢弘²⁾, 富田 章裕¹⁾
藤田医科大学 血液内科学¹⁾, 藤田医科大学 造血細胞移植・細胞療法学²⁾

- P-064** バレメトスタットが奏効した再発難治性末梢性T細胞リンパ腫の一例
萩原 真也¹⁾, 楠本 茂¹⁾, 川口 裕佳¹⁾, 齋藤 統子¹⁾, 佐藤 啓^{2,3)},
細田 和貴²⁾, 山本 一仁¹⁾
愛知県がんセンター¹⁾, 愛知県がんセンター 遺伝子病理診断部²⁾,
名古屋大学医学部附属病院 病理部³⁾

- P-065** ロミデプシン投与中に増悪を認めたもののツシジノスタットが奏効した血管免疫芽球性T細胞リンパ腫
小林 裕児¹⁾, 今泉 芳孝¹⁾, 西村 紗央里¹⁾, 渡辺 春香¹⁾, 伊東 正博²⁾,
三好 寛明³⁾, 吉田 真一郎¹⁾
国立病院機構長崎医療センター血液内科¹⁾, 国立病院機構長崎医療センター病理診断科²⁾,
久留米大学医学部病理学講座³⁾

- P-066** Romidepsinで 睪丸病変が消失したnodal T follicular helper cell lymphoma, angioimmunoblastic typeの一例
守屋 慶一¹⁾, 安田 彩¹⁾, 郭 永梅¹⁾, 澁澤 基治¹⁾, 柏村 眞¹⁾, 清水 朋実²⁾,
沢田 圭佑²⁾, 百瀬 修二²⁾
新松戸中央総合病院 血液内科¹⁾, 埼玉医科大学総合医療センター 病理部²⁾

- P-067** 著明なTARC上昇をきたした末梢性T細胞性リンパ腫の一例
田端 理英¹⁾, 饗庭 明子¹⁾, 金子 仁臣¹⁾, 河合 潤²⁾
大阪府済生会野江病院 血液内科¹⁾, 大阪府済生会野江病院 病理診断科²⁾

- P-068** 末梢性T細胞リンパ腫に対するBV-CHP療法とCHOP療法, THP-COP療法の後方視的比較検討

中村 信彦¹⁾, 金田 裕人¹⁾, 生駒 良和¹⁾, 兼村 信宏¹⁾, 後藤 貴之²⁾, 柴田 悠平²⁾, 北川 順一²⁾, 笠原 千嗣²⁾, 早瀬 直輝³⁾, 山田 俊樹³⁾, 澤田 道夫⁴⁾, 福野 賢二⁵⁾, 高田 英里⁶⁾, 後藤 英子⁷⁾, 李 心⁸⁾, 藤田 慧⁸⁾, 森下 哲司⁹⁾, 原 武志⁸⁾, 鶴見 寿^{1,8)}, 清水 雅仁¹⁾

岐阜大学医学部附属病院 血液・感染症内科¹⁾, 岐阜市民病院 血液内科²⁾, 岐阜県総合医療センター 血液内科³⁾, 岐阜赤十字病院 血液内科⁴⁾, 高山赤十字病院 血液内科⁵⁾, 西濃厚生病院 血液内科⁶⁾, 中濃厚生病院 血液内科⁷⁾, 松波総合病院 血液・腫瘍内科⁸⁾, 京都大学大学院医学系研究科 医療経済学分野⁹⁾

ポスター12 T/NK細胞リンパ腫3

座長：田代 幸恵（今村総合病院 病理診断科）
丸塚 浩助（宮崎県立宮崎病院 病理診断科）

- P-069** Alemtuzumabによる寛解導入療法後に同種移植を施行したT-PLLの2例

関口 康宣¹⁾, 堤 大樹¹⁾, 工藤 昌尚¹⁾, 柵木 信男¹⁾, 飯崎 淑恵¹⁾, 川村 眞智子^{1,2)}, 小林 一彦³⁾, 西村 ゆう⁴⁾, 神田 浩明⁴⁾, 中山 季昭⁵⁾, 武井 大輔⁵⁾, 安部 智哉⁵⁾, 花井 誠⁵⁾, 島野 靖正⁶⁾, 三好 寛明⁷⁾, 小林 泰文¹⁾

埼玉県立がんセンター 血液内科¹⁾, 埼玉県立がんセンター 臨床検査科²⁾, 埼玉県立がんセンター 検査技術部³⁾, 埼玉県立がんセンター 病理診断科⁴⁾, 埼玉県立がんセンター 薬剤部⁵⁾, 埼玉県立がんセンター 放射線治療科⁶⁾, 久留米大学 医学部 病理学講座⁷⁾

- P-070** 皮膚原発と考えられたCD4+/CD8- gamma-delta T-cell lymphomaの一例

田口 貴博, 薄田 浩幸
長岡赤十字病院 病理診断部

- P-071** Five patients treated with denileukin diftitox for relapsed or refractory peripheral T-cell lymphoma (PTCL) and cutaneous T-cell lymphoma (CTCL) in single institution.

川井 英嗣^{1,2)}, 宮岡 雅³⁾, 鬼塚 真仁¹⁾, 小川 吉明¹⁾, 中村 直哉³⁾, 川田 浩志¹⁾

東海大学医学部付属病院 血液・腫瘍内科¹⁾, 平塚共済病院 血液内科²⁾, 東海大学医学部付属病院 病理診断科³⁾

- P-072** Evans症候群を合併したNodal T follicular helper cell lymphoma NOS (nTFHL-NOS)の一例

福田 正穂¹⁾, 片桐 隆幸¹⁾, 藤野 千秋¹⁾, 川上 絢子¹⁾, 水戸部 正樹¹⁾,
土田 拓陸¹⁾, 米沢 穂高¹⁾, 諏訪部 達也¹⁾, 布施 香子¹⁾, 柴崎 康彦¹⁾,
増子 正義¹⁾, 曾根 博仁¹⁾, 三好 寛明²⁾, 大島 孝一²⁾, 瀧澤 淳¹⁾
新潟大学医歯学総合病院 血液内科¹⁾, 久留米大学 病理学²⁾

- P-073** 急速進行性の多臓器不全を呈した, 成人発症のEBV関連T細胞リンパ腫の2例

伊藤 栞¹⁾, 鈴木 智貴¹⁾, 白神 一秀^{1,3)}, 木下 史緒理¹⁾, 正木 彩子²⁾,
楠本 茂^{1,4)}, 飯田 真介¹⁾
名古屋市立大学大学院医学研究科 血液・腫瘍内科学¹⁾,
名古屋市立大学大学院医学研究科 臨床病態病理学²⁾, JA愛知厚生連 海南病院³⁾,
愛知県がんセンター 血液・細胞療法部⁴⁾

- P-074** NF- κ B activation is a potential therapeutic target for HDACi-resistant cutaneous T-cell lymphoma

高橋 祐斗¹⁾, 北舘 明宏²⁾, 岩間 彩夏³⁾, 黒木 航²⁾, 山田 雅浩²⁾,
阿部 滉²⁾, 池田 翔²⁾, 田川 博之²⁾, 涌井 秀樹³⁾, 高橋 直人²⁾
秋田大学大学院 理工学研究科 総合理工学専攻¹⁾,
秋田大学大学院 医学研究科 血液・腎臓・膠原病内科学講座²⁾,
秋田大学大学院 理工学研究科 生命科学専攻³⁾

- P-075** Hodgkin/Reed-Sternberg 細胞の出現を伴うNodal T-follicular helper cell lymphomaの特徴および鑑別におけるRHOA変異解析の有用性

山田 梨央, 西村 碧 フィリーズ, 錦織 亜沙美, 佐藤 康晴
岡山大学学術研究院保健学域 分子血液病理学

ポスター13 T/NK細胞リンパ腫4

座長：末原 泰人（筑波大学 血液内科）
崔 日承（九州がんセンター 血液・細胞治療科）

- P-076** 当院で実施した末梢性T細胞リンパ腫に対する同種造血幹細胞移植の治療成績

雨宮 優夏, 藤 重夫, 中原 航, 松岡 慶樹, 寺川 拓弥, 多田 雄真,
新開 泰宏, 油田 さや子, 横田 貴史, 石川 淳
大阪国際がんセンター 血液内科

P-077 自然縮小したGranzyme B陽性の成人T細胞白血病/リンパ腫(ATLL)の1例

小津 峻佑¹⁾, 高橋 利明²⁾, 高橋 承吾¹⁾, 桑原 健²⁾, 江端 浩¹⁾,
坂井 俊哉¹⁾, 加留部 謙之輔³⁾, 松野 吉宏²⁾, 藤本 勝也¹⁾

独立行政法人国立病院機構 北海道がんセンター 血液内科¹⁾,
独立行政法人国立病院機構 北海道がんセンター 病理診断科²⁾,
名古屋大学大学院医学系研究科 高次医用科学 臓器病態診断学³⁾

P-078 モノクローナルなB細胞増殖を伴ったため診断に苦慮した皮膚濾胞ヘルパー T細胞リンパ腫の1例

都築 恵美^{1,2)}, 西村 理恵子²⁾, 岩越 朱里²⁾, 村上 善子²⁾, 平野 大希³⁾,
加留部 謙之輔¹⁾

名古屋大学医学部附属病院 病理部¹⁾, 国立病院機構 名古屋医療センター 病理診断科²⁾,
国立病院機構 名古屋医療センター 血液内科³⁾

P-079 限局期菌状息肉症(Mycosis Fungoides :MF)患者の進行期への進展に関する血清TARCの意義

中村 智幸¹⁾, 鈴木 智貴¹⁾, 坂井田 高志²⁾, 藤井 慶一郎³⁾, 渡邊 大起⁴⁾,
金山 佳史⁴⁾, 榎本 由季⁴⁾, 櫻井 麻衣⁴⁾, 山本 礼⁴⁾, 正木 彩子³⁾,
三田 貴臣¹⁾, 森田 明理⁴⁾, 飯田 真介¹⁾

名古屋市立大学大学院医学研究科 血液腫瘍内科¹⁾,
愛知県厚生連 江南厚生病院 皮膚科²⁾,
名古屋市立大学大学院医学研究科 臨床病態病理学³⁾,
名古屋市立大学大学院医学研究科 加齢・環境皮膚科学⁴⁾

P-080 臍帯血移植により長期無病生存を得ているKMT2A遺伝子再構成陽性成熟 γ δ T細胞腫瘍

市川 聡^{1,2)}, 八田 俊介²⁾, 小野寺 晃一²⁾, 福原 規子²⁾, 大西 康²⁾,
藤原 亨^{2,3)}, 横山 寿行^{2,4)}, 一迫 玲⁵⁾, 張替 秀郎²⁾

東北医科薬科大学医学部 内科学第三(血液・リウマチ科)¹⁾, 東北大学病院 血液内科²⁾,
岩手医科大学医学部 臨床検査医学・感染症学講座³⁾,
山形大学医学部 内科学第三講座 血液・細胞治療内科学⁴⁾,
東北大学病院 造血器病理学共同研究部門⁵⁾

P-081 CD103 expression in MEITL

カレーラス ジュアキム¹⁾, 富田 さくら¹⁾, 菊池 イアーラ¹⁾, 雅 宮岡¹⁾,
生駒 悠¹⁾, 長瀬 駿介¹⁾, ロンカドル ギオバンナ²⁾, デレベル ローレンス³⁾,
ハモウチ リファット⁴⁾, 眞杉 洋平¹⁾, 中村 直哉¹⁾

東海大学・医・病理¹⁾,
Spanish National Cancer Research Center, Monoclonal Antibodies Unit, , Madrid, Spain²⁾,
University Hospital of Lausanne, Institute of Pathology, Lausanne, Suisse³⁾,
University of Sharjah, Department of Clinical Sciences, College of Medicine, United Arab Emirates⁴⁾

- P-082** Angioimmunoblastic T-cell lymphomaに対するRomidepsin治療後に発生した EBV-positive nodal T- and NK- lymphomaの一例

河野 奨¹⁾, 柳田 恵理子¹⁾, 南 凜太郎³⁾, 佐藤 啓²⁾

愛知県厚生農業協同組合連合会 江南厚生病院 病理診断科¹⁾,

名古屋大学医学部附属病院 病理部²⁾,

愛知県厚生農業協同組合連合会 江南厚生病院 血液内科³⁾

ポスター14 ホジキンリンパ腫

座長：新野 大介（島根大学医学部 病理学）

竹内 真衣（国立がんセンター中央病院 病理診断科）

- P-083** TARCが治療効果判定また再発予測に有用であったホジキンリンパ腫の2例

久納 俊祐, 富田 将史, 高木 雄介, 新美 圭子, 小杉 浩史

大垣市民病院 血液内科

- P-084** 濾胞性リンパ腫の長期間の経過後に発症した古典的ホジキンリンパ腫

籠尾 壽哉, 平井 智大, 川瀬 咲, 上野 博則, 清水 隆之

独立行政法人国立病院機構東京医療センター 血液内科

- P-085** 再発時B細胞性リンパ増殖性疾患との鑑別を要した難治性EBV陽性 classical Hodgkin lymphoma

江端 浩¹⁾, 高橋 利明²⁾, 小津 峻佑¹⁾, 高橋 承吾¹⁾, 山川 知宏³⁾,

桑原 健²⁾, 坂井 俊哉¹⁾, 菊地 慶介⁴⁾, 松野 吉宏²⁾, 藤本 勝也¹⁾

独立行政法人 国立病院機構 北海道がんセンター 血液内科¹⁾

独立行政法人 国立病院機構 北海道がんセンター 病理診断科²⁾

JA北海道厚生連 帯広厚生病院 血液内科³⁾

JA北海道厚生連 帯広厚生病院 病理診断科⁴⁾

- P-086** G-CHOP療法が奏効した濾胞性リンパ腫から形質転換したPD-L1陰性ホジキンリンパ腫

根来 英樹¹⁾, 大森 優樹¹⁾, 田中 周¹⁾, 山内 英暉¹⁾, 位田 奈緒子¹⁾,

新家 裕朗¹⁾, 今村 善宣¹⁾, 森田 美穂子¹⁾, 細野 奈穂子¹⁾, 山内 高弘¹⁾,

米元 菜採²⁾, 今村 好章²⁾, 加留部 謙之輔³⁾

福井大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科¹⁾, 福井大学医学部附属病院 病理部²⁾

名古屋大学医学部附属病院 病理部³⁾

P-087 メトトレキサート関連ホジキンリンパ腫の治療選択と長期予後

村上 五月¹⁾, 坂野 章吾²⁾, 内野 かおり¹⁾, 花村 一郎¹⁾, 水野 昌平¹⁾,
堀尾 知弘¹⁾, 高杉 壮一¹⁾, 篠原 早紀¹⁾, 飯田 悠介¹⁾, 高原 大志³⁾,
佐藤 啓⁴⁾, 花村 一郎¹⁾, 高見 昭良¹⁾

愛知医科大学病院 血液内科¹⁾, 愛知医科大学病院 腎臓・リウマチ膠原病内科²⁾

愛知医科大学病院 病理診断科³⁾, 名古屋大学医学部附属病院 病理部⁴⁾

P-088 ホジキンリンパ腫における腫瘍細胞EBER発現が臨床的特徴および腫瘍微小環境構造に与える影響

高橋 宏通¹⁾, 西巻 はるな²⁾, 伊藤 駿¹⁾, 三浦 勝浩¹⁾, 中村 英樹¹⁾

日本大学医学部内科学系血液膠原病内科学分野¹⁾

日本大学医学部病態病理学系腫瘍病理学分野²⁾

ポスター15 リンパ腫・その他

座長：茅野 秀一（埼玉医科大学保健医療学部 臨床検査学科）

武藤 礼治（国立病院機構熊本医療センター 病理診断科）

P-089 リンパ腫診療における細胞診の現状とリンパ腫診断における有用性の検討 -病理診断との比較検討からリンパ腫スクリーニング検査としての意義を考える-

塩沢 英輔¹⁾, 佐々木 陽介¹⁾, 狩野 充治²⁾, 前田 朱美²⁾, 村井 聡¹⁾,
大平 泰之¹⁾, 本間 まゆみ¹⁾, 瀧本 雅文¹⁾, 矢持 淑子¹⁾

昭和医科大学医学部 臨床病理診断学¹⁾, 昭和医科大学病院 病理検査室²⁾

P-090 菊池-藤本病 では、アポトーシスとパイロトーシス による異なるシグナル伝達経路をたどって、病巣が形成される

浅野 重之¹⁾, 山崎 一樹¹⁾, 十亀 陽一郎²⁾, 箱崎 惇太郎²⁾, 齋藤 雄太²⁾,
橋本 優子³⁾, 川名 聡³⁾, 柏村 眞⁴⁾, 清水 弘明¹⁾, 中村 保宏⁵⁾, 山田 倫⁶⁾,
菰原 義弘⁶⁾

いわき市医療センター 病理診断センター¹⁾, 福島工業高等専門学校化学・バイオ工学²⁾,

福島県立医科大学病理病態診断学講座³⁾, 新松戸中央総合病院血液内科⁴⁾,

東北医科薬科大学病理学講座⁵⁾, 熊本大学医学部生命科学研究部細胞病理学講座⁶⁾

P-091 抗IFN γ 自己抗体陽性を背景に発症した悪性リンパ腫との鑑別に苦慮した全身リンパ節腫脹播種性非結核性抗酸菌症

鷲崎 知美^{1,2)}, 後藤 尚絵¹⁾, 坂上 拓郎³⁾, 金田 泰準¹⁾, 清水 輝一¹⁾,
内田 直樹¹⁾, 加藤 駿晴¹⁾, 徳山 清信¹⁾, 岡本 晃直¹⁾, 入山 智沙子¹⁾,
永島 寿彦⁴⁾, 近藤 由佳⁵⁾, 露木 悠太^{5,6)}, 南口 早智子^{5,6)}, 富田 章裕¹⁾

藤田医科大学 血液内科¹⁾, 岐阜市民病院 血液内科²⁾, 熊本大学病院 呼吸器内科³⁾,

大雄会病院 総合内科⁴⁾, 藤田医科大学医学部 病理診断学講座⁵⁾,

藤田医科大学病院 病理診断センター⁶⁾

- P-092** リンパ腫におけるTOX2発現の免疫組織化学的検討
 織田 麻琴, 菊池 イアーラ幸江, 谷垣 祐妃, 長瀬 駿介, 生駒 悠,
 Carreras Esteban Joaquim, 眞杉 洋平, 中村 直哉
 東海大学医学部基盤診療学系病理診断学
- P-093** 関節リウマチ関連リンパ増殖性疾患の臨床的特徴と関節リウマチとの比較
 岡崎 翔一郎, 西山 誉大, 碓井 浩平, 山田 智大, 山家 佑介, 北村 邦朗
 一宮市立市民病院
- P-094** 馬尾病変が先行し閉鎖神経で再発したneurolymphomatosisの一例
 染谷 実奈, 石崎 卓馬, 野口 紘幸, 田原 研一
 前橋赤十字病院 血液内科

ポスター16 組織球樹状細胞腫瘍・その他

座長：西村 碧フィリーズ（岡山大学学術研究院保健学域 分子血液病理学）
 藤本 正数（京都大学医学部附属病院、病理診断科）

- P-095** Erdheim-Chester病に対するdroplet digital PCR法を用いたBRAF V600E変異解析
 水戸部 正樹¹⁾, 棗田 学²⁾, 古山 悠里¹⁾, 土田 拓睦¹⁾, 米沢 穂高¹⁾,
 海發 茜¹⁾, 鈴木 隆晴¹⁾, 片桐 隆幸¹⁾, 曾根 博仁¹⁾, 大石 誠²⁾,
 大島 孝一³⁾, 三好 寛明³⁾, 瀧澤 淳¹⁾
 新潟大学医学部・大学院医歯学総合研究科 血液・内分泌・代謝内科学分野¹⁾,
 新潟大学脳研究所 脳神経外科学分野²⁾, 久留米大学医学部 病理学講座³⁾
- P-096** ALK-rearranged mesenchymal neoplasm with Castleman disease-like features: a case report
 八木 春奈¹⁾, 佐藤 啓¹⁾, 榎本 泰典²⁾, 岩下 寿秀²⁾, 加留部 謙之輔¹⁾
 名古屋大学医学部附属病院 病理部¹⁾, 浜松医科大学 再生・感染病理学講座²⁾
- P-097** 前駆B細胞急性リンパ性白血病に対する多剤併用化学療法後31年で発症した同一細胞起源と考えられる組織球肉腫の1例
 三宅 美佐代^{1,2)}, 井上 典仁^{1,2)}, 山下 享子^{1,2)}, 沖本 由理³⁾, 野口 寛子⁴⁾ 富
 樫 由紀^{1,2,5)}, 岡崎 ななせ^{1,2)}, 津山 直子^{1,2)}, 丸山 大⁶⁾, 竹内 賢吾^{1,2,5)}
 がん研究会がん研究所 病理部¹⁾, がん研有明病院 臨床病理センター²⁾,
 千葉県こども病院 血液・腫瘍科³⁾, 君津中央病院 病理診断科⁴⁾,
 がん研究会がん研究所 分子標的病理プロジェクト⁵⁾, がん研有明病院 血液腫瘍科⁶⁾

- P-098** 骨盤部腫瘍で発症，腎臓腫瘍再発を来したRosai-Dorfman diseaseの1例
野坂 生郷¹⁾，立津 央²⁾，七條 敬文²⁾，西村 直²⁾，三上 芳喜³⁾，
安永 純一郎²⁾
熊本大学病院 がんセンター¹⁾，熊本大学病院 血液・膠原病・感染症内科²⁾，
熊本大学病院 病理部³⁾

- P-099** 樹状細胞肉腫と骨髄系腫瘍の合併例の遺伝子解析:クローン共通性と細胞分化の考察
吉川 佳苗¹⁾，関 雅文²⁾，榊原 綾子^{2,3)}，新井 義文³⁾，藤野 雅彦⁴⁾，
安田 貴彦⁵⁾，加留部 謙之輔¹⁾
名古屋大学医学系研究科 臓器病態診断学¹⁾，名古屋大学医学部附属病院 病理部²⁾，
豊橋市民病院 病理診断科³⁾，日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 病理部⁴⁾，
国立病院機構名古屋医療センター 臨床研究センター⁵⁾

- P-100** 特発性多中心性Castleman病と特発性門脈圧亢進症の鑑別困難例
三島 啓太¹⁾，黒瀬 望²⁾，山之内 弥矢¹⁾，上田 祐輔¹⁾，柳澤 浩人¹⁾，
山野 高弘¹⁾，坂井 知之¹⁾，山田 和徳¹⁾，水田 秀一¹⁾，川野 充弘¹⁾，
正木 康史¹⁾
金沢医科大学 血液免疫内科¹⁾，金沢医療センター 臨床検査科²⁾

- P-101** iMCDの臨床および病理におけるPI3K-Aktシグナルの関与
原武 朋加，錦織 亜沙美，西村 碧 フィリーズ，佐藤 康晴
岡山大学学術研究院保健学域 分子血液病理学

ポスター17 学生・メディカルスタッフ・研修医のためのポスターセッション

座長：正木 康史（金沢医科大学 血液免疫内科学）
倉重 真沙子（大阪大学医学部 病態病理学）

- P-102** びまん性大細胞型B細胞リンパ腫の組織像を呈したEBウイルス初感染の一例
吾郷 貴大¹⁾，島崎 裕正²⁾，林 克起²⁾，宇賀田 典美²⁾，伊藤 俊輔²⁾，
岡田 祐介²⁾，岡田 隆宏²⁾，井上 政弥²⁾，高橋 勉²⁾，新野 大介³⁾，
大城 美緒⁴⁾，三好 寛明⁴⁾，鈴木 律朗²⁾
松江市立病院教育研修センター¹⁾，島根大学医学部附属病院血液内科²⁾，
島根大学医学部附属病院病理部³⁾，久留米大学医学部病理学講座⁴⁾

- P-103** 表皮浸潤を伴ったSplenic Marginal Zone Lymphomaの一例
田畑 成美¹⁾，柏村 眞¹⁾，守屋 慶一¹⁾，澁澤 基治¹⁾，郭 永梅¹⁾，安田 彩¹⁾，
宮木 春佳²⁾，新島 靖子²⁾，清水 朋実³⁾，沢田 圭佑³⁾，百瀬 修二³⁾
新松戸中央総合病院 血液内科¹⁾，新松戸中央総合病院 皮膚科²⁾，
埼玉医科総合医療センター 病理部³⁾

- P-104** t(1;14;18)の3染色体転座を認めた、大細胞型B細胞性リンパ腫の症例
乾 純士, 中山 敬太, 中橋 寛隆, 金 佳虎
深谷赤十字病院
- P-105** リツキシマブ投与後の悪性リンパ腫におけるチキサゲビマブ・シルガビマブ投与後のCOVID-19発症・重症化因子の後方視的検討
難波 晃二郎¹⁾, 山本 英督^{1,2)}, 佐久間 晶基³⁾, 矢野 恭兵⁴⁾, 山森 麻由⁴⁾,
水野 昌平²⁾, 花村 一朗²⁾, 築山 郁人⁴⁾, 高見 昭良²⁾
名城大学 薬学部 臨床薬物治療学Ⅱ¹⁾, 愛知医科大学 医学部 血液内科²⁾,
愛知医科大学病院 薬剤部³⁾, 名城大学 薬学部 病態解析学Ⅱ⁴⁾
- P-106** 微量な腫瘍検体から多様な検査系を用いて診断したCD19陰性 B-cell lymphoma
山田 航世¹⁾, 平本 展大¹⁾, 西久保 雅司¹⁾, 山本 隆介¹⁾, 近藤 忠一¹⁾,
大山 幸永²⁾, 丸岡 隼人²⁾, 山下 大祐³⁾, 南谷 泰仁⁴⁾, 小川 誠司⁵⁾
神戸市立医療センター中央市民病院 血液内科¹⁾,
神戸市立医療センター中央市民病院 遺伝子検査部²⁾,
神戸市立医療センター中央市民病院 病理診断科³⁾,
東京大学医科学研究所 血液腫瘍内科⁴⁾, 京都大学大学院医学研究科 腫瘍生物学講座⁵⁾
- P-107** メトトレキサート投与下に生じた形質細胞への分化を示すSOX11陰性マンツル細胞リンパ腫の1例
大澤 久美子¹⁾, 木村 勇太²⁾, 桂田 由佳³⁾, 田丸 淳一^{1,4)}, 東 守洋¹⁾,
得平 道英²⁾, 百瀬 修二¹⁾
埼玉医科大学総合医療センター病理部¹⁾,
地域医療機能推進機構埼玉メディカルセンター血液内科²⁾,
地域医療機能推進機構埼玉メディカルセンター病理診断科³⁾,
株式会社ピーシーエルジャパン病理・細胞診センター⁴⁾

ポスター18 アンコール演題

座長：富田 直人（聖マリアンナ医科大学 血液内科）
 福原 規子（東北大学病院 血液内科）

P-108 Pirtobrutinib (pirt) in Relapsed/Refractory (R/R) CLL/SLL: Results from BTKi Naïve Cohort in the Phase 1/2 BRUIN Study (encore from EHA2024)

福原 規子¹⁾, Toby A Eyre²⁾, Ewa LechMaranda³⁾, Lindsey E Roeker⁴⁾,
 Manish Patel⁵⁾, Jennifer A Woyach⁶⁾, William G Wierda⁷⁾, Jennifer R Brown⁸⁾,
 Krish Patel⁹⁾, Tam Constantine S¹⁰⁾, Bitu Fahkri¹²⁾, Paolo Abada¹³⁾,
 Donald E Tsai¹³⁾, Richard Sizelove¹⁴⁾, Wojciech Jurczak¹¹⁾
 東北大学病院 血液内科¹⁾,
 Oxford University Hospitals NHS Foundation Trust, Churchill Cancer Center²⁾,
 Institute of Hematology and Transfusion Medicine³⁾,
 Memorial Sloan Kettering Cancer Center⁴⁾,
 Florida Cancer Specialists/Sarah Cannon Research Institute⁵⁾,
 The Ohio State University Comprehensive Cancer Center⁶⁾,
 UT MD Anderson Cancer Center⁷⁾,
 Dana-Farber Cancer Institute and Harvard Medical School⁸⁾, Swedish Cancer Institute⁹⁾,
 Alfred Hospital and Monash University¹⁰⁾,
 Maria SklodowskaCurie National Research Institute of Oncology¹¹⁾,
 Division of Hematology at Stanford University School of Medicine¹²⁾, Loxo@Lilly¹³⁾,
 Eli Lilly and Company¹⁴⁾

P-109 Real-World Early Outcomes of Second-Line Axicabtagene Ciloleucel (Axi-Cel) Therapy in Patients (Pts) With Relapsed or Refractory (R/R) Large B-Cell Lymphoma (LBCL)

Dasom (Caroline) Lee¹⁾, Swetha Kambhampati²⁾,
 Maria Silvina Odstrcil Bobillo³⁾, Babatunde Adedokun⁴⁾, Mazyar Shadman⁵⁾,
 Amanda Olson⁶⁾, Alex F. Herrera²⁾, Catherine J. Lee⁵⁾, Caron A. Jacobson⁷⁾,
 Matthew Bye⁸⁾, Mehdi Hamadani⁸⁾, Soyoung Kim⁸⁾, Saurabh Dahiya¹⁾,
 ZhenHuan Hu⁴⁾, Kelly Speth⁴⁾, Christina To⁴⁾, Debbie L. Mirjah⁴⁾,
 Timothy Best⁴⁾, Frederick L. Locke⁹⁾, Nausheen Ahmed¹⁰⁾, Michael Tees¹¹⁾
 Division of Hematology, Stanford University¹⁾, City of Hope National Medical Center²⁾,
 University of Utah³⁾, Kite, a Gilead Company⁴⁾,
 Fred Hutchinson Cancer Center and Medical Oncology Division, University of Washington⁵⁾,
 University of Texas MD Anderson Cancer Center⁶⁾, Dana-Farber Cancer Institute⁷⁾,
 Center for International Blood and Marrow Transplant Registry (CIBMTR), Department
 of Medicine, Medical College of Wisconsin, Milwaukee⁸⁾,
 H. Lee Moffitt Cancer Center⁹⁾, University of Kansas Cancer Center¹⁰⁾,
 Colorado Blood Cancer Institute, Sarah Cannon Transplant and Cellular Therapy
 Network¹¹⁾

P-110 Predictors of Early Safety Outcomes with Axicabtagene Ciloleucel (axi-cel) in Patients with Relapsed or Refractory (R/R) Large B-Cell Lymphoma (LBCL)

Christopher Strouse¹⁾, Umar Farooq²⁾, Roni Shouval³⁾, Anusha Vallurupalli⁴⁾, Amy Moskop⁵⁾, Caron A. Jacobson⁶⁾, Frederick L. Locke⁷⁾, John H. Baird⁸⁾, Paolo Strati⁹⁾, Dilan A. Patel¹⁰⁾, Saurabh Dahiya¹²⁾, Michael T. Hemmer¹³⁾, Brad Du¹³⁾, Clare Spooner¹³⁾, Jenny J. Kim¹¹⁾, Debbie L. Mirjah¹³⁾, Huan Hu Zhen¹³⁾, Marcelo C. Pasquini⁵⁾, Yi Lin¹⁴⁾

Division of Hematology, Oncology, and Blood & Marrow Transplantation, University of Iowa Hospitals and Clinics¹⁾,

Division of Hematology, Oncology, and Blood & Marrow Transplantation, University of Iowa²⁾, Adult Bone Marrow Transplantation Service, Department of Medicine, Memorial Sloan Kettering Cancer Center³⁾, Winship Cancer Institute of Emory University⁴⁾,

Center for International Blood and Marrow Transplant Research, Medical College of Wisconsin⁵⁾, Dana-Farber Cancer Institute⁶⁾, H. Lee Moffitt Cancer Center and Research Institute⁷⁾,

Department of Hematology and Hematopoietic Cell Transplantation, City of Hope National Medical Center⁸⁾, The University of Texas MD Anderson Cancer Center⁹⁾,

Siteman Cancer Center, Washington University School of Medicine¹⁰⁾,

Kite Pharma, a Gilead Company¹¹⁾,

Division of Blood and Marrow Transplantation & Cellular Therapy, Stanford University School of Medicine¹²⁾, Kite, a Gilead Company¹³⁾, Mayo Clinic¹⁴⁾

P-111 Real-World Trends of Cytokine Release Syndrome (CRS) and Neurologic Events in Patients (pts) Receiving Axicabtagene Ciloleucel (axi-cel) for Relapsed or Refractory (r/r) Large B-Cell Lymphoma (LBCL)

Jiasheng Wang¹⁾, Shakthi Bhaskar²⁾, Babatunde Adedokun³⁾, O. Oluwole Olalekan²⁾, Metheny Leland⁵⁾, A. Jacobson Caron⁶⁾, Geoffrey Shouse⁷⁾, Sairah Ahmed⁸⁾, Armin Ghobadi⁹⁾, Saurabh Dahiya¹⁰⁾, Jiali Yan³⁾, ZhenHuan Hu³⁾, Timothy Best³⁾, Jenny J. Kim³⁾, Debbie L. Mirjah³⁾, Marcelo C. Pasquini⁵⁾, Frederick L. Locke¹¹⁾

The Ohio State University Comprehensive Cancer Center¹⁾,

Division of Hematology/Oncology, Vanderbilt University Medical Center²⁾,

Kite Pharma, a Gilead Company³⁾,

Department of Hematology and Stem Cell Transplant, University Hospitals Seidman Cancer Center⁴⁾,

Center for International Blood and Marrow Transplant Registry (CIBMTR), Department of Medicine, Medical College of Wisconsin⁵⁾,

Department of Medical Oncology, Dana-Farber Cancer Institute⁶⁾,

City of Hope Cancer Center⁷⁾,

ADepartment of Lymphoma and Myeloma, The University of Texas MD Anderson Cancer Center⁸⁾, Division of Oncology, Washington University School of Medicine⁹⁾,

Division of Blood and Marrow Transplantation & Cellular Therapy, Stanford University School of Medicine¹⁰⁾,

Department of Blood and Marrow Transplant and Cellular Immunotherapy, Moffitt Cancer Center¹¹⁾

P-112 BV-CHP (brentuximab vedotin, cyclophosphamide, doxorubicin and prednisolone) in Previously Untreated Patients with CD30-Positive Adult T-Cell Leukemia-Lymphoma (ATL): A Multicenter Retrospective Study

宇都宮 與¹⁾, 牧山 純也²⁾, 白土 基明³⁾, 外山 孝典⁴⁾, 岡 聡司⁵⁾,
 崔 日承⁶⁾, 吉田 孝寛⁷⁾, 岡塚 貴世志⁷⁾, 徳永 正仁¹⁾

今村総合病院 血液内科¹⁾, 佐世保市総合医療センター 血液内科²⁾, 飯塚病院 血液内科³⁾,
 宮崎県立延岡病院 血液内科⁴⁾, 高知医療センター 血液内科・輸血科⁵⁾,
 九州がんセンター 血液内科⁶⁾, 武田薬品工業株式会社⁷⁾

ポスター19 Trial in Progress

P-113 再発又は難治性リンパ腫, 並びに再発又は難治性の節外性NK/T細胞リンパ腫 (ENKL)に対するBrincidofovir静脈内投与の多施設国際共同第Ib/II相臨床試験(BCV-NL01)

伊豆津 宏二¹⁾, 山口 素子⁴⁾, 丸山 大²⁾, 下山 達³⁾, 清家 圭介⁵⁾,
 有馬 浩史⁶⁾, 福原 規子⁷⁾, 楠本 茂⁸⁾, Chan Jason⁹⁾, KWONG Yok Lam¹⁰⁾,
 嶋崎 耕治¹¹⁾, 福島 耕治¹¹⁾, 飛内 賢正¹⁾

国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院¹⁾, 公益財団法人がん研究会 有明病院²⁾,
 東京都立駒込病院³⁾, 国立大学法人三重大学医学部附属病院⁴⁾, 岡山大学病院⁵⁾,
 京都大学医学部附属病院⁶⁾, 東北大学病院⁷⁾, 愛知県がんセンター⁸⁾,
 National Cancer Centre Singapore⁹⁾, Queen Mary Hospital¹⁰⁾,
 シンバイオ製薬株式会社¹¹⁾